

葉色急激に低下!! 飽水管理と穂肥を 確実に実施!

長岡農業普及指導センター
稲作情報 No. 8

代表電話 : 0258-38-2557
E-mail : ngt111440@pref.niigata.lg.jp

【現在の生育状況と今後の管理(コシヒカリ)】

- ・高温のため急激に葉色が低下してきています。田植時期や中干しの開始時期により、草丈・茎数・葉色のほ場間差が大きいため、ほ場毎に穂肥診断を行い、穂肥を実施しましょう。

【水管理】

- ・今後も高温が続くため、飽水管理で節水を心がけるとともに、渇水が懸念されるため、協力して用水の有効活用を図りましょう。

【穂肥】

- ・生育診断を行い、遅れずに1回目の穂肥を施用しましょう。
- ・高温が予想されるため、2回目の穂肥はしっかり入れ、葉色に応じて3回目穂肥を行い、出穂期の葉色維持を図りましょう。
- ・一発基肥のほ場も著しい葉色低下が見られたら追肥を行いましょう。

【コシヒカリ調査ほの生育状況 (7月10日現在、管内24か所平均)】

草丈	: 72 cm	(指標値比	107 %	= やや長)
茎数	: 419 本/m ²	(指標値比	93 %	= やや少)
葉数	: 11.3 葉	(指標値差	0.5 葉	= やや早)
葉色	33.6	(指標値差	-2.6	= 薄い)

1か月予報 (07/12~08/11) 新潟地方気象台発表

期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は、高い確率70%です。日照時間は、平年並または高い確率ともに40%です。

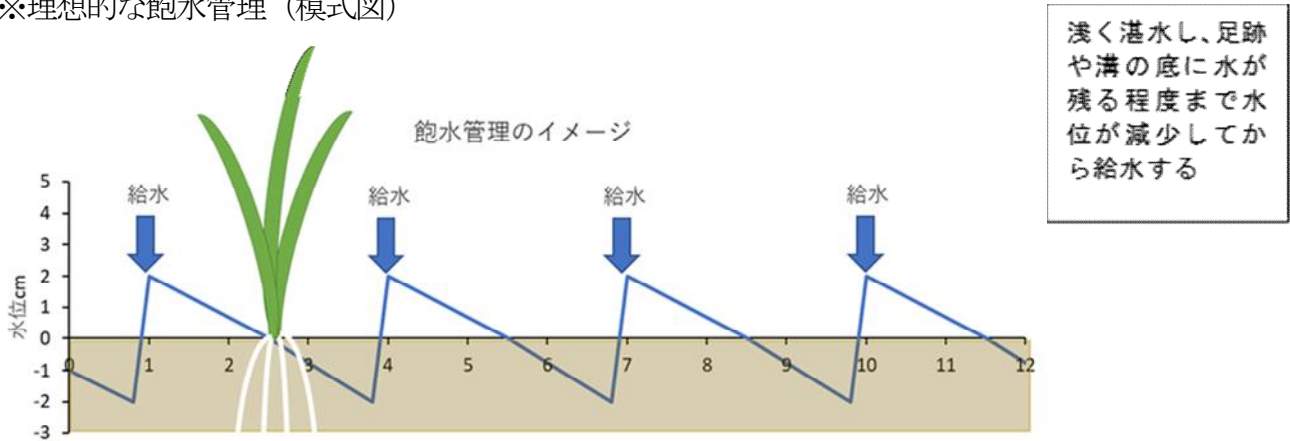
**暑さが続いています。農作業中の熱中症に注意しましょう。
適宜休憩をはさみ、農作業事故に注意しましょう。**

1 今後の水管理

コシヒカリは概ね幼穂形成期となっています。うわ根の発生促進や根の健全化及び地耐力の維持のため、さらに土が乾いていると稲が肥料を吸えないため、葉色が低下しやすくなります。きちんと飽水管理を行いましょう。

少雨が続けているため、協力してかぎられた用水を使用しましょう。

※理想的な飽水管理（模式図）



1 出穂期予想と穂肥時期・量のめやす（7月10日現在）

- (1) 中生・晩生品種の出穂期は、平年より1日以上早くなる見込みです。
- (2) 移植時期やほ場によって生育に差があるので、ほ場ごとに幼穂長を必ず確認してください。

表1 出穂期予想と穂肥時期のめやす（長岡・平場地域）

品種名	想定する移植期 (稚苗の場合)	幼穂 形成期	出穂期	穂肥時期のめやす()は出穂前日数	
				1回目	2回目
コシヒカリ	(5/10~15)	7月11日	8月2日	7/15~18 (18~15)	7/22 (10)
コシヒカリ	(5/20)	7月14日	8月5日	7/18~21	7/26
こがねもち	(5/5~10)	7月5日	7月28日	7/10~13 (18~15)	7/18 (10)
新之助	(5/15~20)	7月17日	8月9日	7/18~22 (21~18)	7/28~30 (12~10)
越淡麗	(5/10~15)	7月16日	8月7日	7/20 (18)	7/28 (10)
あきだわら	(5/10~15)	7月18日	8月11日	7/17~19 (25~23)	7/28 (14)

ゆきみらいの出穂が始まりました。高温により出穂が早まる可能性があります。

表2 穂肥量のめやす（N成分合計量）

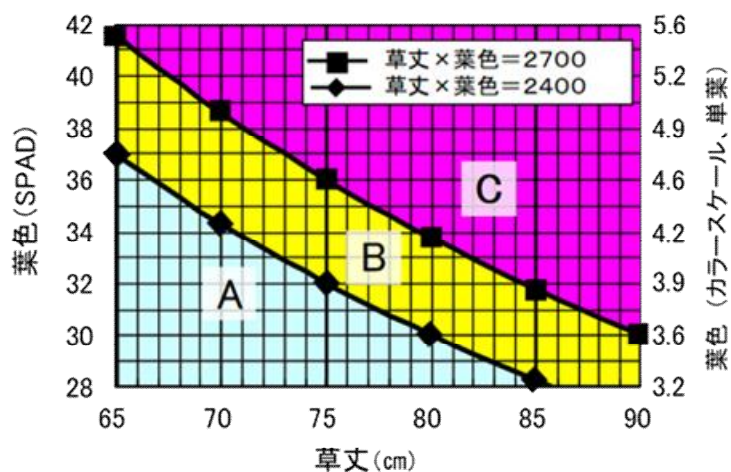
品種名	施用量 kg/10a	品種名	施用量 kg/10a
コシヒカリ	2~3	越淡麗	2
こがねもち	2~3	新之助	2~3
		あきだわら	5~7*

※1回目 3~4kg、2回目 2~3kg

穂肥施用量は必ず生育診断に基づき判断しましょう。

3 コシヒカリの1回目穂肥 ～ “生育診断を実施し時期と量を決定”

① 草丈・茎数の範囲(A・B・C)を確認



幼穂形成期の生育量（草丈と葉色の積値）

注）基肥・穂肥に有機50%肥料を用いた場合

（基肥・穂肥に化学肥料（有機質を含まない）を用いる場合は、
 ■を「2800」、◆を「2500」に修正する）

範囲	出穂期までの気象予報別の穂肥対応 (上:時期、下:量)	
		高温・多照・少雨
A	◎	出穂18日前 基準量
B	○	出穂15日前 基準量
C	×△	※異常高温時 出穂15日前 基準量を施用

例 幼穂形成期(7/11頃)

草丈 75 cm 葉色 31.0

Aの範囲 基準量の穂肥

- 葉色が急激に低下しています。生育診断を行い、適切に穂肥を施用しましょう。
- 草丈が長く、葉色が濃い場合は、倒伏防止のため1回目穂肥は慎重に判断しましょう。
- 一発基肥のほ場も著しい葉色低下が見られたら追肥を行いましょう。
- 高温のため、分施・一発とも葉色が急激に低下しているので、ほ場の様子に注意しましょう。

4 コシヒカリの2回目穂肥 ～ “必ず施用”

- 生育診断の結果、1回目穂肥を施用できなかった場合においても、2回目穂肥は下位節間の伸長に影響しないため必ず施用しましょう。
- 1回目穂肥が出穂期18日前より遅れた場合は、1回目穂肥を施用した日の7日後をめやすに2回目を施用しましょう。
- 2回目の穂肥を施用しても高温により葉色低下し、出穂期の葉色が指標値のSPAD値33を切りそうな場合は、追加穂肥を実施しましょう。

5 病虫害対策

- 長岡地域の一部では葉いもちの発生が確認されています。ほ場を見回り、発病を確認したら、穂いもちに進展しないよう直ちに防除を実施しましょう。
- 病虫害防除所より注意報第2号（斑点米カメムシ類の多発生に注意）が発表されました。カメムシ類による斑点米の被害軽減を図るため、畦畔・農道の除草は、イネ科雑草が結実しない間隔（約3週間）で行いましょう。あわせて、水田内雑草（ヒエ、ホタルイ等）を早めに除去しましょう。

定点調査ほ場生育調査結果(令和7年7月10日現在)

指標値は5月10日移植を想定

品種	地域名		移植日	草丈		茎数		葉数		葉色	
				本年 (cm)	指標比	本年 (本/m ²)	指標比	本年 (葉)	指標差	本年 (SPAD)	指標差
ハルニシ	長岡東	一発	5/6	83	126%	465	101%	11.5	0.3	42.5	5.5
	長岡西	一発	5/4	62	94%	387	84%	11.9	0.7	34.9	-2.1
	越路	一発	5/10	79	120%	437	95%	11.7	0.5	35.7	-1.3
	中部	分施	5/6	77	117%	468	102%	12.2	1.0	38.2	1.2
	北部	分施	5/5	70	106%	418	91%	11.9	0.7	34.9	-2.1
	中之島	分施	5/6	78	118%	382	83%	12.9	1.7	40.2	3.2
	見附	一発		84	127%	500	109%	11.7	0.5	36.1	-0.9
			5/6	76	115%	437	95%	12.0	0.8	37.5	0.5
コシヒカリ	長岡東	分施	5/10	72	106%	415	90%	11.1	0.1	33.0	-3.0
	長岡東	分施	5/12	74	109%	311	68%	10.8	-0.2	34.1	-1.9
	長岡東	一発	5/10	74	109%	500	109%	11.0	0.0	30.5	-5.5
	長岡西	一発	5/10	71	104%	439	95%	10.8	-0.2	34.4	-1.6
	長岡西	分施	5/14	67	99%	384	83%	11.1	0.1	32.5	-3.5
	栃尾	分施	5/15	67	97%	434	109%	11.3	0.9	31.6	-4.4
	栃尾	分施	5/12	72	104%	372	93%	11.8	1.4	32.0	-4.0
	越路	一発	5/10	71	108%	356	79%	11.3	0.3	29.2	-6.8
	越路	分施	5/19	61	92%	409	91%	11.6	0.6	34.2	-1.8
	越路	一発	5/13	78	118%	383	85%	11.4	0.4	33.1	-2.9
	中部	一発	5/5	75	114%	479	106%	11.5	0.5	36.3	0.3
	中部	分施	5/11	74	112%	414	92%	10.7	-0.3	32.8	-3.2
	北部	一発	5/4	75	114%	380	84%	11.6	0.6	35.8	-0.2
	北部	分施	5/11	72	109%	471	105%	10.7	-0.3	34.3	-1.7
	北部	一発	5/5	75	114%	412	92%	12.1	1.1	32.0	-4.0
	中之島	一発	5/6	73	111%	363	81%	12.2	1.5	31.7	-4.3
	中之島	分施	5/5	77	117%	366	81%	11.1	0.4	32.2	-3.8
	見附	一発	5/18	60	91%	370	82%	10.7	0.0	33.6	-2.4
	小国	一発	5/12	74	109%	428	93%	12.0	1.4	34.7	-1.8
	小国	一発	5/12	82	121%	494	107%	11.1	0.5	40.8	4.3
	小国	一発	5/20	66	97%	489	106%	10.8	0.2	34.9	-1.6
	小千谷	一発	5/16	78	120%	461	100%	11.4	0.8	36.8	-0.2
	小千谷	一発	5/13	71	109%	484	105%	11.9	1.3	33.1	-3.9
川口	一発	5/23	65	100%	445	97%	10.9	0.3	33.0	-4.0	
		5/11	72	107%	419	93%	11.3	0.5	33.6	-2.6	
		5/7	72	107%	403	89%	11.2	0.3	33.1	-2.9	
		5/14	72	107%	451	101%	11.4	0.8	34.6	-2.0	

※長岡地域、越路地域、三島中部地域、三島北部地域、中之島地域、見附地域の6地域を平場、残りの4地域を中山間地に分類。